

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER

取扱説明書

フローチャートシート

使用用途

- Case A** 1) 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる充填修復
2) 間接修復法の前処理としての窩洞のシーリング
3) 露出根面等(実質欠損を殆ど含まない症状)の処置
- Case D** 4) 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる前装冠等の
歯冠修復物の補修
5) 歯科用ポストの表面処理
- Case B** 6) デュアルキュア型又はセルフキュア型の歯科用支台築造
材料によるポストの植立及び/又は支台築造
7) 光重合型の歯科用支台築造材料による支台築造
- Case C** 8) セメント接着における補綴修復物の処理
9) セメント接着における窩洞、及び支台歯の処理
10) 知覚過敏の処置

表1. 照射器と照射時間の関係

分類	光量	照射時間
高出力LED照射器	1500 mW/cm ² 以上	5 秒
LED照射器	800~1400 mW/cm ²	10 秒
ハロゲン照射器	400 mW/cm ² 以上	

光量については各照射器の添付文書をご確認ください。

「ベンキュアー 2000」の高出力モードの場合は3秒、
標準モードは10秒(製造販売元:株式会社 モリタ製作所)

ご使用前には、必ず本品及び関連材料の添付文書をお読みください。

「クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER」に関するお問い合わせ先

製造販売元 **クラレノリタケデンタル株式会社**

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28
フリーダイヤル: 0120-330922

販売元 **株式会社モリタ**

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL(06)6380-2525
〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL(03)3834-6161

資材管理コード



003 1562R821R

Case A

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER クラレハリタケデンタル株式会社

使用用途 1 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる充填修復

通法にしたがって窩洞形成、防湿、歯髄保護、充填準備を行ってください。

<p>1 ボンドの塗布</p> <p>待ち時間なしで 2 へ</p> 	<p>2 マイルドなエアブローで乾燥*1</p> <p>5秒以上乾燥</p> 	<p>3 光照射*2</p> 
<p>4 光重合型CRの充填・光照射・研磨</p> 		

*1 バキュームで吸引しながら液面が動かなくなるまで乾燥。

*2 表1「照射器と照射時間の関係」を参照。

通法にしたがって根管形成・根管充填、窩洞形成、ポストの準備を行ってください。

1 歯科用ポストの表面処理

グラスファイバーポストの場合

リン酸エッチング材の塗布、
5秒後水洗、乾燥



5秒間処理

水洗

ボンドとアクティベーター*1の等量混和、塗布・乾燥*2



5秒以上乾燥

or

セラミックス処理材の塗布、乾燥

金属ポストの場合

アルミナサンドブラスト処理
「AD ポストII」はサンド
ブラスト処理不要です。



ボンドの塗布*3、乾燥*2



5秒以上乾燥

*1 アクティベーター:「クリアフィル® ポーセレン
ボンド アクティベーター」

*2 マイルドなエアブローで液面が動かなくなる
まで乾燥。

*3 もしくは金属接着性プライマーの添付文書に
したがって処理。

Case B

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER クラレノリタケデンタル株式会社

使用用途 6

デュアルキュア型又はセルフキュア型の歯科用支台築造材料による
ポストの植立及び/又は支台築造

2/2

2 ボンディング

「クリアフィル® DCコア オートミックス® ONE」を
用いる場合

ボンドの塗布



その他の支台築造材料を用いる場合

ボンドと
「クリアフィル®
DCアクティベ
ーター」の等量
混和、塗布



3 マイルドなエアブローで乾燥*4

5秒以上乾燥



4 光照射*5



5 ポストの植立及び/又は支台築造

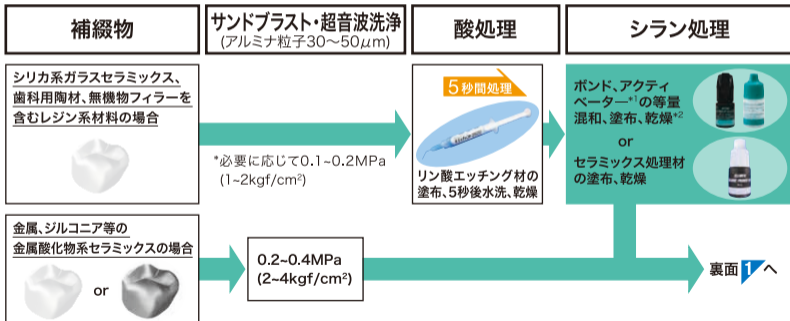


*4 バキュームで吸引しながら液面が動かなくなるまで乾燥。エアブロー後、根管内に残った余剰のボンド、混和液はペーパーポイント等で除去。その後、再度エアブローで乾燥。
*5 表1「照射器と照射時間の関係」を参照。

使用用途 8 セメント接着における補綴修復物の処理

使用用途 9 セメント接着における窩洞、及び支台歯の処理

通常にしたがって仮封材・テンポラリーセメントの除去、防湿、窩洞・支台歯の清掃、試適を行ってください。



*1 アクティベーター:「クリアフィル® ポーセレンボンド アクティベーター」

*2 マイルドなエアブローで液面が動かなくなるまでしっかりと乾燥。

Case C

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER クラレノリタケデンタル株式会社

使用用途 8 セメント接着における補綴修復物の処理

使用用途 9 セメント接着における窩洞、及び支台歯の処理

2/2

1 ボンドの塗布

待ち時間なしで 2 へ

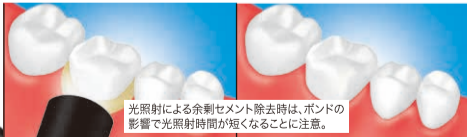
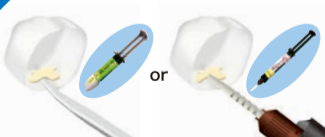


2 マイルドなエアブローで乾燥*3

5秒以上乾燥



3 「SA ルーティング® プラス」又は「SA セメント プラス オートミックス®」で補綴修復物の接着



*3 バキュームで吸引しながら液面が動かなくなるまで乾燥。

Case D-1

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER クラレノリタケデンタル株式会社

使用用途 4

光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる
前装冠等の歯冠修復物の補修

被着面処理に本品と「クリアフィル®
ポーセレンボンド アクティベーター」の
混和液を用いる場合

<p>1 被着面の粗造化、水洗、乾燥</p> 	<p>2 被着面へのリン酸エッチング材の塗布、5秒後水洗、乾燥</p> <p>5秒間処理</p> 	<p>3 ボンドとアクティベーター*1の等量混和・被着面への塗布</p> <p>待ち時間なしで 4へ</p> 	<p>4 マイルドなエアブローで乾燥*2</p> <p>5秒以上乾燥</p> 
<p>5 光照射*3</p> 	<p>6 光重合型CRの充填・光照射・研磨</p> 	<p>*1 アクティベーター:「クリアフィル® ポーセレンボンド アクティベーター」。 *2 バキュームで吸引しながら液面が動かなくなるまで乾燥。 *3 表1「照射器と照射時間の関係」を参照。</p>	

Case D-2

クリアフィル®ユニバーサルボンド Quick ER クラレハリタケデンタル株式会社

使用用途 4

光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる
前装冠等の歯冠修復物の補修

シラン処理にセラミックス処理材を用いる場合

1 被着面の粗造化、水洗、乾燥	2 被着面へのリン酸エッチング材の塗布、5秒後水洗、乾燥	3 セラミックス処理材の塗布、乾燥	
	 <p>5秒間処理</p>	 <p>被着面が陶材、セラミックス、無機物フィラーを含むレジン系材料の場合</p>	
4 被着面全体へのボンドの塗布 待ち時間なしで 5 へ	5 マイルドなエアブローで乾燥*1 5秒以上乾燥	6 光照射*2	7 光重合型CRの充填・光照射・研磨
			

*1 バキュームで吸引しながら液面が動かなくなるまで乾燥。

*2 表1「照射器と照射時間の関係」を参照。